

## 研究委員会報告書

# 働き方改革と労働生産性の向上 ～求められるホワイトカラーの取り組み～

## 発行のお知らせ

## 【本件のお問合せ先】

愛知県経営者協会  
 研究委員会事務局  
 名古屋市中区栄2-10-19  
 名古屋商工会議所ビル7階  
 TEL：052-221-1931  
 FAX：052-221-1935

愛知県経営者協会では、このたび研究委員会報告書「働き方改革と労働生産性の向上～求められるホワイトカラーの取り組み～」を発行いたしました。（委員長：富成 義郎 当会副会長、東邦ガス（株）代表取締役社長）報告書報告書の概要は、下記のとおりです。

## 記

## 【報告書について】

## ＜研究に至った背景と研究対象＞

わが国では緩やかな景気拡大が続いてきた一方、少子高齢化が急速に進展した。中長期的に見ても労働力不足は深刻化する状況にあり、「働き手を増やすこと」と「生産性を高めること」が重要となる。

「労働生産性の向上」は従来から経営者の関心が高いテーマであり、その必要性や重要性について様々な議論が行われているが、「働き方改革」が注目されている今、改めて研究活動を行った。

また、「労働生産性」は従来ブルーカラーを対象として検討されることが多かったが、本委員会では労働人口の7割を占めるホワイトカラーを対象に、その中でも特に仕事の成果が定量的に把握しにくい間接部門の労働生産性向上に焦点をあて、研究を行った。



## ＜報告書概要＞

報告書では、働き方改革による成果（長時間労働の是正、多様な人材の労働参画等）の一方、従業員が持つ「働き方改革に対する不満」について触れ、現在取り組まれている働き方改革の課題を指摘した。また、抽象的に捉えられやすい「生産性」といった言葉を整理した上で、仕事の成果が見えにくい「ホワイトカラー（間接部門）の労働生産性」について、アンケート調査（会員企業対象、回答者数374名）を踏まえ、働き方改革に取り組む企業に向けた提言と好事例の紹介をしている。

## ～主な提言～

- ・ホワイトカラーの労働生産性の向上のために、まずは「労働投入量の削減」が必要
- ・労働投入量の削減によって生まれた時間や要員を、いかに「付加価値の増大」に結びつけるかが重要
- ・ホワイトカラーの付加価値増大に向けては、自社の労働生産性の見える化と共有を行い、ホワイトカラーの当事者意識を高めることが重要
- ・ホワイトカラー部門自身が付加価値増大に資すると考えるチャレンジテーマの設定と実践が必要
- ・ホワイトカラーが付加価値増大に向けた取り組みを行うためには「能力開発の充実」「働き方の改善」「働きがいの向上」を通じた組織づくりを行うことが重要

## 【購入方法】

- 販売価格 会員企業 500円（送料別） 非会員企業 1,000円（送料別）
- 購入方法 HPの「お問い合わせ」から冊子名と必要部数、送付先をご連絡ください。  
 URL: <https://www.aikeikyo.com/index.html>

## 研究委員会とは

当会では、人事労務に関するテーマを選定し、会員企業から委員の派遣を受け「研究委員会」を組織して活動を行い、その結果を報告書としてまとめて毎年発表しています。本会の研究委員会報告書の発行は、今年で33回目となります。（1991年以降毎年発行）